

2025_0109 「パックマン星雲 (天体写真)」 日々の理科 3808 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

カシオペア座に「NGC281」という星雲があります。「H II (H-two) 領域」と呼ばれる天体の一種で、「電離された水素」が可視光その他の電磁波を放っている天体です。H II 領域の星雲の内部ではたくさんの若い恒星が形成されていると考えられています。

NGC281 は、太陽系から 9500 光年も離れていますが、実直径も 48 光年 (約 450 兆 km) もあるので、小口径の天体望遠鏡でも比較的容易に観望・撮影が可能です。星雲内部には「散開星団」や「重星」、それに「ボック・グローブール」と呼ばれるガスや塵が高密度に集まった領域が存在しています。

この星雲はその形状から「パックマン星雲」という愛称がつけられています。残念ながら私には「パックマン」には見えません、「たばこのけむりを吐き出している、不機嫌なおやじ」に見えます。

(2025 年 1 月上旬 / 北軽井沢 / Seestar で撮影)

